



山 さん

モニター雑感

前回モニター

山 アヤ子 (新金沢町)

きた方が新津市の水道料が高いという口を口にした。新津市では阿賀野川の水を使用し、その水を使うにも水利権があり、設備にあればのお金がかかっている。いろいろな資料からみても私は妥当な料金ではないかと思えます。

水道の変遷も創設の昭和五年から昭和六十二年まで何期かの工事をかけて、総工費も七十四億円の莫大な経費をかけて、今の七、八千人の水をまかなえる施設になったこと、一人当たりの水の使用料も六倍にもなったことに生活様式の変化を感じ、感慨深いものがあります。広報にいつかで平成元年度の水道業務を見て給水収益が順調で安堵していますが、これから先も施設に投資が考えられるわけですが、施設の効率化や、働く人の効率も考えていただき、安定料金、安全給水をめざして頑張ってくださいと思います。

モニターの仕事は、私にとつて有意義で大きな収穫でした。この機会を与えてくださってありがとうございます。

婦人水道モニター募集 中

あなたの生の声を
ぜひ聞かせてください。



水道バッキンの取替の実習も

水道局では、家庭の主婦の皆さんから水道の実態をもっとよく知ってもらうと、平成三年度の「婦人水道モニター」を募集します。

「地球にやさしく」ということばに象徴されるように、環境と人間のよりよい関係を求める声が、今大きく響きわたっています。酸性雨などによる水源の汚染など、とりわけ生命に直結する「水道」に対してその不安を感じている人は少なくありません。安全なおいしい水を供給するにはどうしているのか？ また一方では水道料に関係する処理コストはどうなっているのか？ このモニター制度は、そうした疑問に答えながら、一人でも多くの「人から『まな』の声を聞き、これからの経営に生かしていこう」と設けられたものです。この機会にぜひ応募ください。

○応募資格：新津市に在住の婦人
○募集人員：若干名（応募者の中から地域別に選任）
○仕事の内容：
・水道施設の視察
・モニター会議への出席
・アンケート調査の回答
・各地域の方の意見、要望

水道工事とは新津市公認工事店で水道（給水装置）の新設・増設・改造・撤去工事は、水道局の指定を受けた工事店以外では、工事ができません。この制度は、給水装置の設計や工事の適正に行つてもらうためのものですが、水道局では、工事店の行う工事の設計内容の審査から事後検査まで行い、安全で衛生的な水道が使えるようにしています。

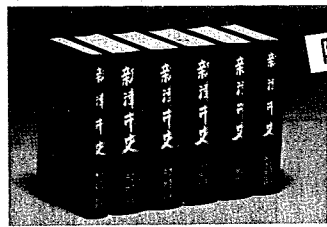
水道工事のご相談や申し込みは、左の表の指定工事店へお問い合わせください。

新津市公認水道工事店

工事店名	所在地	電話
宇野工業(株)	結	22-1097
馬場工務所	本町2丁目	22-0010
宇野鉄工所	本町2丁目	22-0075
永井鉄工所	中新田	24-3311
水野工務店	北上3丁目	22-2532
越後配管設備工業(株)	山谷南	23-1611
石川組	結	22-0937
新保組	新町2丁目	22-0230
宮工務所	新金沢町	22-2662
斎藤電機(株)	山谷1丁目	22-4021
佐藤設備工業所	福島	23-1345
三和住設	中新田	24-2092
丸和工業	下野町	22-8428
新津管工事業合組	島	22-2738
大宗建設工業(株)	本町4丁目	24-2992
生田工務店	東金沢	22-8238
中村建設工業(株)	川根	22-1518
川口建設工業	川口	22-1682

新津市史資料編第5巻を発刊

*一お早めに申込みを



限定出版

このたび、新津市史（全八巻のうち、資料編第五巻（近現代））が発刊され、一般に頒布されています。ぜひご購入ください。

新津市は、今年ちょうど市制施行四十周年にあたります。その意味で、今回発刊された「近現代」は、大正・昭和期の史料を収録していることから、新津市の歩んできた道をじっくり振り返るための、絶好の資料といえます。

また、この

資料編第5巻の構成内容

- 第1編 明治維新期の新津
- 第2編 明治時代の新津
- 第3編 大正・昭和前期の新津
 - 第1章 町村政治の動向（町村行政、町村合併、経済更生計画、町村合併、軍事の諸相）
 - 第2章 産業経済の成長（農業、地主・小作関係、石油の隆盛など）
 - 第3章 交通の変遷
 - 第4章 社会問題（米騒動下の動向、農村恐慌など）
 - 第5章 災害と治水（大災、水災、河川改修）
 - 第6章 教育の振興と文化の普及
 - 第7章 生活様式の変化（上水道の敷設、電灯・電話の普及）
 - 第8章 戦時体制下の動向
- 第4編 戦後の新津
 - 第1章 戦後の混乱と民主的諸改革
 - 第2章 市制施行と市村の合併
 - 第3章 産業・教育・文化と生活

既刊案内

既刊の新津市史に少し残部があります。未購入の方は、この機会にどうぞ。

▼資料編第1巻（原始・古代・中世）：3500円

▼資料編第2巻（近世一）、資料編第3巻（近世二）、資料編第4巻（近現代一）：いずれも4500円

花の里再発見 私のチョット自慢



新しいコーナーに 応募してみませんか

新津市は、花とみどりの里。市内を回ると、とてもきれいな生垣や樹齢何百年というような樹木が見つけられます。また、形のユニークな庭木や色鮮やかに咲いている花壇にも出会うことがあります。そのたびに新津市民の花やみどりを愛する心にかれる思いがします。そこで、広報では、ふるさと再発見をテーマに、市民の皆さんから花や樹木、庭木などにかかわる「チョット自慢話」情報を募集することとしました。自薦他薦を問わず、市企画調整課広報係（電話24-1121・1122内線333）までご連絡を。

防ごう交通事故

5月11日～20日

春の全国交通安全運動が始まります。



春の全国交通安全運動が、五月十一日（土）から二十日（月）まで実施されます。今回の運動期間の重点目標は、①シートベルト・ヘルメットの正しい着用の徹底 ②若年運転者による無謀運転の追放 ③子どもの交通事故の防止 ④違法駐車などの四つです。

シートベルトさえ締めていれば……という死亡事故があとをたちません。

平成二年中、県内で自動車運転を運転した同乗中に死亡した人は九十四人。このうち七

お買物、ご用命は市内で

お買物、ご用命は市内で



店舗が田家1丁目に移転しました。

式壇壇般製
祭具祭調
貸付祭調
儀電年花
葬忌盛花
電忌盛花
花環花環
花環花環

山弥造花店

新津市田家1丁目1-25

有限会社 山弥造花店
電話 本店 22-0864 番
FAX 専用 22-2470 番

銘菓 栗太郎
和洋菓子司
駿河屋
TEL 22-0543

銘菓 雪かこい
和洋菓子司
田家屋
TEL 22-0430

●あなたの安心を企画する●

有限会社 樋口保険企画

TEL 0250-22-6774 FAX 0250-24-9110

〒956 新津市金沢町3丁目7番20号